



Bee

トップに直撃

ビーシステム 笠原正博社長

事業所のより良い経営を支援

慢性的な人材不足に加え、介護報酬が9年振りにマイナス改定となるなど介護業界は大きな課題に直面している。そのような中、ICT化を進め、システムを用いた経営改善を提案するビーシステム（川崎市）では、開発・販売する「ファーストケア」シリーズの導入事業所数が全国で増え続け、2014年度は前年度比20%以上の販売増加を記録。昨秋には新設法人や中小事業者の支援に向け無料版ソフトの提供も開始した。

「介護業界向けの製品を開発し始めた経緯は。笠原 1995年の創業当初に知人から「特養のシステムを一から作るために協力してほしい」という相談を受け、ケアマネジャーや施設長にヒアリングしながら施設にとってより利便性の高いシステムを完成させた。これを機に当社は介護業界向けのシステム

ビーシステム 笠原正博社長

システムエンジニアとしてソフトウェア会社に勤務し、様々な業界のシステム開発に携わる。1995年に独立し「インターネット・テクノロジー」(2007年に法人名を「ビーシステム」へ変更)を設立。以降、介護業界に特化したシステム開発を続けてきた。開発・販売する「ファーストケア」シリーズは使いやすさと高い機能性が好評で、年々導入事業所数が増えている。

「ファーストケア・ポータブル」開発の背景は。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

手厚い支援で差別化

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

ICT化で介護の質向上へ

2010年提供開始の「ファーストケア・ポータブル」も「ファーストケア」シリーズ導入事業所数の増加を後押ししている。「ファーストケア・ポータブル」は「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

開発に特化。その後、対応する介護保険サービスを広げ2000年の介護保険制度スタート後に広く販売し始めた。製品について、対応サービスおよび販売実績は。笠原 当社が開発・販売する「ファーストケア」シリーズは介護療養型医療施設以外全事業所での利用可能な介護業務管理ソフト。今年3月末現在、全国1800事業所で導入されている。2014年度は前年度比20%以上の利用者増となった。



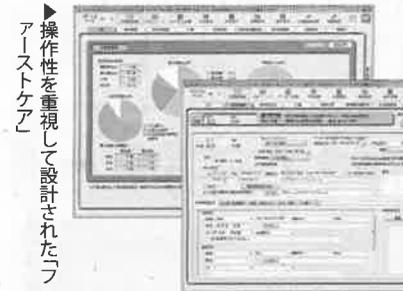
「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

笠原 紙の代替となるものを目指し、①インターネットが使えない状況でも操作ができること、②切りの替えの煩わしさを無くした一瞥性、にこだわって開発を進めてきた。

「ファーストケア・ポータブル」はブラウザではなくアプリであるという点が大きな特徴。インターネットの繋がっていない状況でも記録・閲覧が可能なため、例えば入居者の医療機関の受診に同行した場合なども医師への報告に困らない。一瞥性という点では画面を切り替える煩わしさを排除し、登録した利用者・入居者の顔写真・名前とともにバイトルや排泄、食事・水分の摂取量、入浴、身体状況などを一つの画面で記録・閲覧できるようにしている。各種記録も全員あるいは複



「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

た内容がシステムへの記録にもなるため転記の作業が必要なく、職員間のタイムリーな情報共有も可能になる。これらの機能は長年ユーザーから求められていたが、汎用性の高いiPadが台頭してきたことで開発に着手した。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。

「ファーストケア」が対応する介護保険サービスの内、訪問・福祉用具・居宅療養管理指導・居宅介護支援を除くサービスに対応している。